

生産者の皆さまへ

登録変更内容のお知らせ

オンコル粒剤5

農林水産省登録 第16575号

今般、原則として全ての農薬に、順次、短期暴露評価が実施されることとなりました。この評価にあたり、オンコル粒剤5は登録変更申請を行い、平成27年7月8日に登録変更となりました。

短期暴露評価とは、登録されている使用方法で想定される最大の農薬量が残留したと仮定した作物を、たとえ通常より多くの量を短時間に摂取した場合でも、健康に影響を与えないよう農薬の安全性を一層担保するために導入されるものです。

このため、生産者の皆さまにおかれましては、以下の新しい登録変更内容にてご使用いただきますようお願いいたします。

お願い：下記の作物ではオンコル粒剤5を使用しないでください

平成27年7月8日付け登録変更内容：登録作物から下記作物の削除。

作物名			登録削除の内容
きゅうり	すいか	メロン	作物を削除
なす	なばな	キャベツ	
はくさい	だいこん	ブロッコリー	
カリフラワー	レタス	ねぎ	
わけぎ	ほうれんそう	とうがん	
いちご	かんしょ	ばれいしょ	
オクラ			



OAT アグリオ株式会社

お問合せ先：コールセンター 0120-210-928

オンコル粒剤5登録変更内容のお知らせ

登録変更内容

オンコル粒剤5は以下の新しい登録変更内容にてご使用をお願いいたします

オンコル粒剤5(登録番号 第16575号) 平成27年7月8日 登録変更内容

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンフラカルブを含む農薬の総使用回数	
稲 (箱育苗)	イネミズゾウムシ イネドロオウムシ イネヒメハモグリバエ イネハモグリバエ	育苗箱 (30×60×3cm 使用土壌約5ℓ) 1箱当り30~60g	移植前3日~ 移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	1回	
	ツマグロヨコバイ ヒメトビウンカ セジロウンカ	育苗箱 (30×60×3cm 使用土壌約5ℓ) 1箱当り50~80g					
	イネシンガレセンチュウ	育苗箱 (30×60×3cm 使用土壌約5ℓ) 1箱当り60g					
ピーマン とうがらし類	ミナミキイロアザミウマ	0.5g/株	育苗期後半 又は定植時	1回	株元散布	1回	
ひろしまな	アオムシ モモアカアブラムシ	1g/株	育苗期後半				
メキャベツ 非結球メキャベツ	アブラムシ類		定植時				
らっかせい	コガネムシ類幼虫	9kg/10a	は種時				全面土壌混和
さといも		6~9kg/10a	生育期 但し、 収穫60日前まで				株元土壌混和
	さとうきび	アブラムシ類	植付時				植溝土壌混和
コガネムシ類幼虫		9kg/10a	生育期				株元散布又は 株元土壌混和
コガネムシ類幼虫 ハリガネムシ類 メイチュウ類		6~9kg/10a	植付時				植溝土壌混和
モロヘイヤ	アザミウマ類	1g/株	定植時				株元散布又は 株元土壌混和
花き類・ 観葉植物		6kg/10a	生育期				3回以内
きく	ミナミキイロアザミウマ	6~9kg/10a	定植時	1回	植溝土壌混和 又は株元散布	4回以内	
	ミカンキイロアザミウマ	9kg/10a	生育期	3回以内	株元散布		
つつじ類	コガネムシ類幼虫		コナガ	定植時	1回		全面土壌混和 又は株元土壌混和
ストック	0.5g/株	全面土壌混和 株元散布					
たばこ	アブラムシ類	6kg/10a	3~6kg/10a	1回	作条土壌混和	1回	
	アザミウマ類	3~6kg/10a					